

令和4年度第65回福島県中学校体育大会 バスケットボール大会要項

- 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 南相馬市教育委員会
1 主催 公益財団法人福島県スポーツ協会 福島県中学校長会
一般社団法人福島県バスケットボール協会
- 2 後援 南相馬市
- 3 主管 相双地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和4年7月22日(金)～24日(日)
22日(金) 開始式 実施しない
競技 10:00～ まるさんあったまるアリーナ
南相馬市立小高中学校
23日(土) 競技 10:00～ まるさんあったまるアリーナ
24日(日) 競技 10:00～ まるさんあったまるアリーナ
- 5 会場 ・まるさんあったまるアリーナ(南相馬市原町区桜井町2-200)
・南相馬市立小高中学校(南相馬市小高区吉名字中坪1)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 各地区予選会を通過した一校単位で編成されたチームとする。
(3) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各地区予選会を通過したチームの出場を認める。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率責任者、並びにアシスタントコーチは出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率責任者、並びにアシスタントコーチを務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) マネージャーは当該校の教員・部活動指導員、または生徒とする。
(4) 本大会に出場するチーム・選手の引率責任者、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 8 参加人員 (1) 引率責任者1、コーチ1、アシスタントコーチ1、マネージャー1、学校代表1、選手15の計20名以内とする。※学校代表はベンチ入りの意思のある校長。

- (2) 出場チームは男女とも16とする。基本各地区2、開催地区3、推薦3、最大4。推薦は登録チームの多い2地区にそれぞれ+1、令和元年度優勝チームの地区に+1とする。
- 9 競技規則 (1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
(2) 本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- 10 競技方法 16チームによるトーナメント方式とする。3位決定戦は行わない。
- 11 使用球 (公財)日本バスケットボール協会検定球とする。
男子7号球・女子6号球
- 12 表彰 (1) 男女とも、優勝チームには優勝旗(持ち回り)を授与する。
(2) 1位~3位に賞状とメダルを授与する。
(マネージャーが生徒の場合は、マネージャーにも授与する。)
- 13 参加料 1名 1,500円とする。
(マネージャーが生徒の場合はマネージャー分も含める。)
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技事務局へ提出する。
(3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 宿泊をしないと参加が困難な学校は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して、申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は認めない。)また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、令和4年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。
- 16 その他 (1) 開始式・閉会式は行わない。入賞チームの略式表彰を行う。
(2) プログラムは有料とし、1冊800円で販売する。
(3) 監督会は事前に資料を参加校に送信し対応する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会への出場については、上位2校が出場権を得る。
(5) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 17 連絡先 県・開催地区専門部委員長 八木 一真(尚英中:0244-62-2052)